

2016年12月7日
日立オートモティブシステムズ株式会社

日立オートモティブシステムズのモノチューブショックアブソーバーが トヨタのLEXUS「IS」シリーズのマイナーチェンジモデルに採用

日立オートモティブシステムズ株式会社(社長執行役員&CEO:関 秀明/以下、日立オートモティブシステムズ)のモノチューブショックアブソーバーが、2016年10月にマイナーチェンジモデルとして販売開始されたトヨタ自動車株式会社(代表取締役社長:豊田 章男/以下、トヨタ)のLEXUS「IS」シリーズの全モデルに採用されています。

モノチューブショックアブソーバーは、応答性に優れたサスペンションシステムを構成する主要部品です。

今回の「IS」シリーズのマイナーチェンジは、トヨタがサスペンションのチューニングなど細部までこだわり、同シリーズのDNAともいえる「運転の愉しさ」の熟成を進めるとともに、快適性の向上などをめざしたものとなっています。

今後も日立オートモティブシステムズは、自動車の安全性に加え、環境性や快適性を向上させる自動車機器システムや製品を提供し、「人・クルマ・社会」に新たな価値を創造します。



マイナーチェンジしたトヨタのLEXUS「IS」シリーズ
(写真はLEXUS「IS350」“version L”)



モノチューブショックアブソーバー

■会社概要

日立オートモティブシステムズ株式会社

本社: 東京都千代田区大手町二丁目2番1号 新大手町ビル

事業内容: 自動車部品および産業用機械器具・システムの開発、製造、販売およびサービス

以上

このニュースリリース記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL 等)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。
